



2020年度イデミツ・アジア・タレント・カップ

オンラインによる選考会参加者募集期間:2019年7月5日~8月11日 | 今すぐに申し込もう!

次世代のチャンピオンになろう!

イデミツ・アジア・タレント・カップは、MotoGP™世界選手権やスーパーバイク世界選手権を運営するスペインのドルナスポーツがアジア地域及びオセアニア地域におけるライダーの発掘及び育成を目的に2014年に設立した大会。当社の育成プロジェクトリーダーであるアルベルト・ブーチが、将来の世界舞台進出、そして活躍を目指す前途有望なヤングライダーたちを指導し、競争力ある本格的なロードレースを通じて育成を図る。

レース未経験者の参加資格は?

イデミツ・アジア・タレント・カップは、タレントの発掘を目指すことから、レース経験は重要でないが、ある程度のバイク走行経験が要求され、ダートトラック、モトクロス、スクーター、ミニバイクの経験、レーシングスクールの参加経験などが考慮される。

将来のレーシングキャリア

ドルナスポーツは、イデミツ・アジア・タレント・カップで活躍する最も才能あるヤングライダーたちのレーシングキャリアを支援。大会で活躍した佐々木歩夢、鳥羽海渡、真崎一輝、ジャン・オンジュ、小椋藍は、Moto3™ジュニア世界選手権とレッドブル・ルーキーズ・カップを経由し、MotoGP™世界選手権のMoto3™クラスに昇格。ソムキヤト・チャントラはMotoGP™世界選手権のMoto2™クラスに進出。世界舞台参戦という目標に向けて、着実なステップアップを果たすことに成功した。

選考会参加申込み方法は?

参加対象となる選手の出身国は?
アジア地域及びオーストラリア、ニュージーランド出身者

参加対象となる選手の年齢制限は?
1999年1月1日から2007年12月31日までに生まれた選手

イデミツ・アジア・タレント・カップに参戦するには?

シーズン毎に選出されるライダー数は22名。開催7年目となる2020年シーズンは、2019年シーズンの参戦者たちの中から選出されるライダーたちと、新加入のライダーたちによって構成される。

新加入のライダーたちは、2019年10月29日から2日間、マレーシアのセパン・インターナショナル・サーキットで実施されるセレクションイベント、選考会から選出される。

選考会に参加するには、イデミツ・アジア・タレント・カップのオフィシャルウェブから申込み、アジア・タレント・カップの選考委員会は、申請された情報を参考に約200名のライダーたちを選考会に招待する。

イデミツ・アジア・タレント・カップの大会概要

2020年シーズンは、MotoGP™世界選手権及びスーパーバイク世界選手権の併催大会として、マレーシア、カタール、タイ、日本で開催。さらに、2回開催されるマレーシア大会の1大会は、国内選手権の併催大会として開催され、年間6大会で全12レースを開催。

ワンメイクレースとして当大会で使用するバイクは、ホンダのMoto3マシン、『NSF250R』。アルベルト・ブーチの指導の下、経験あるテクニカルスタッフたちがヤングライダーたちのセットアップをサポートし、習得して行く。

大会運営は、シーズン全戦のロジスティック、医療保険、宿泊、開催国内での移動手段を手配。参戦ライダーたちは、移動費(大会運営が航空券を手配)と食費を負担する。

イデミツ・アジア・タレント・カップ セレクションイベント

2019年7月5日~8月11日:
オンライン(www.asiatalentcup.com)による選考会参加者募集

2019年9月10日:
選考会招待者の発表

2019年10月29日~30日:
セパン・インターナショナル・サーキットで選考会開催



www.asiatalentcup.com - info@asiatalentcup.com

